

7月25日(火) 1日目

小学5年 男子

さいしょはきんちょうしたけど、少したつともう友だちになってしまいました。さいしょでれていたのに、もう親友のように話せるようになりました。さいしょになった友だちは、りゅうくんでした。その次に2人の女子と、友だちになりました。ぼくにつけられたあだ名は、キクでした。りゅうのすけにつけられたあだ名は、りゅうです。あさひにつけられたあだ名は、あひです。おとにはつけられたあだ名は、ピアです。さいしょ、女子ははじめてのあだ名だからすこしおぼえるのに時間がかかりました。でも、さいごのほうにはしっかり思っていて、いいと思いました。今日1日でも楽しかったです。

中学2年 男子

今日からホームステイが始まると思うとわくわくした。海外に行くことそのものが初めてで、不安でした。でもそれは最初だけで、説明を聞いていくうちに安心して、ぐっすり眠ることもできた。逆に明日が楽しみにもなった。初めて両替をした。オーストラリアドルは、予想よりも鮮やかで、防水性のプラスチックでできていることに驚いた。日本もこうすればいいのに、と思った。

中学2年 女子

今日はついに待ちに待ったオーストラリアホームステイの初日で、一緒に行くメンバーと顔を合わせた。はじめはみんな緊張して全然話せなかったけど、ゲームや自己紹介をしているうちに自然と話せるようになった。みんなとてもやさしくて仲良くしてくれた。

7月26日(水) 2日目

中学2年 女子

今日は飛行機に乗った。映画とか、音楽とかがいっぱいあって楽しかった。初めての海外「オーストラリア」！！の前に、ホンコンにいて飛行機の乗り換え？よくわかんないけど、それをやった。ホンコンは空港の中だけで、待ち時間6時間もあってどうしよう！！長い！！と思ったけど、買物とか歌、おどりの練習をしてたら意外と早く感じた!!飛行機の中めっちゃ楽しい!!のみ物うまい!!

7月27日(木) 3日目

中学2年 女子

朝、飛行機をおりたら、かなり寒かった。冬が戻ってきた！って感じだった。そして、英語しかない町でやっと海外に来たんだって思って嬉しかった！！！！！！団体だからかもしれないけど、空港ではほとんど何もせず入れたのがびっくり！外は寒くて、冬の空気って感じだった。オペラハウスもハーバーブリッジも目の前で見れて感動！中も入りたかったな…。動物園では初めて聞いたり見たりする動物が多くてすごかった！何より、近くでさわれるのがびっくりした。ランチは大きくて量が多かった。ホストファミリーとマッチングしたらココアを買ってもらって、野生のカンガルーを見たりして、すごかった。カンガルーの看板があった！ホストファミリーの家は、平屋でおしゃれで広かった！夜いっしょに、日本とオーストラリアのゲームができて楽しかった。

小学4年 男子

今日は、ひこうきでおきました。それで空こうを出て、バスにのってどうぶつえんに行きました。カンガルーを一番さいしょに見ました。カンガルーにさわったあと、お昼ごはんになったら、自分でおひるごはんを買いました。ぜんぜんきんちょうしませんでした。それで30分くらいどうぶつえんを回って、さいごに、コアラとふれあいました。毛は、ふわふわでした。それで出て、バスに3時間のってねました。おきたら着いていたみたいで、それでホストファミリーの人たちに会いました。家に行ったらウノをやりました。それで、よるごはんはパスタとパンを食べました。

7月28日(金) 4日目

中学2年 女子

朝はママが起こしてくれた。ベッドふかふかで、思ったよりもよく寝れた！今日は学校の日！ゆかたで外歩いて、寒くて死にそうだった。私の制服はブレザーで、みんな可愛いって言ってくれた。嫌じゃないけど、一回セーラー服着てみたいです。文化紹介の時、思ったより時間なかったけど、歌とか踊りに笑顔で拍手してくれてうれしかった。一番楽しかったのはパディくんが来てくれたとき！私より背が高くいろいろなこと気づかってくれてやさしかった！でも、面白くてムードメーカーでいっしょにいてすごく楽しかった!!! 家に帰ったら、今日はママもけっこういた。テレビを見せてもらって、オーストラリアで有名なやつらしくて、ママが好きみたい。娘さんが月曜日来るって言って、めっちゃ楽しみ!!夜ご飯はラザニアで昨日よりも多かった。初めて食べたけど、めっちゃ美味しかった！11時ぐらいからママのいる病院にコーヒーとどけて、その後、星と夜景を見に連れていってくれた。星は日本と比べものにならないくらい、多くてきれいだった。写真に残せないのが残念。流れ星も見て、「またここに来れますように」ってお願いした。

7月29日(土) 5日目

高校1年 女子

今日は、朝からホストマザーのサプライズ企画で色々なところにつれていってもらった。カンガルーを見た時は、動物園とはまた違って遠くからだけど親子が見れたり、すごくジャンプして移動しているのを見た。動物園のぬくぬくウダウダ感を知った。まあ、色々な楽しみ方があるんだね。午後はあちゃ達とピクニックでソーセージをやいた(のを見ていた)。思っていたよりしっかり焼いていたから、多分もとが生なんだろう。そのあと、岩にのぼった。とはいっても山にもたようなかんかく。景色はだいぶ違ったけれど。ベバリー達が岩をのぼるのがすごくはやくて、彼女らは一体何歳なんだろうと疑問に思った。夜は星を見た。ひたすらキラキラチカチカ!というか、日本みたいに「あ!みつけた!」とかいうレベルじゃなかった。写真に写らないのが残念。

7月30日(日) 6日目

小学5年 男子

今日は、まず教会へ行きました。いろいろな歌を歌って、楽しかったです。少し英語だからわからなかったけど楽しかったです。ぬり絵をしました。その次、外へ出てサッカーをしました。楽しかったです。昼にハウスに帰り、昼食を食べてけん玉を教えました。その次、パークに行き遊びました。パークでサッカーをしました。今日1日じゅうパンが出ました。おいしかったです。その次、牧場に行き、カンガルーを見ました。50ぴきくらいいました。すごかったです。カンガルーのすも、教え

てくれました。楽しかったです。

中学2年 男子

今日は Host grand mother の家に行った。同じ 14 歳のダニエル君とゲームをした。とても色々なゲームを持っていて、とてもびっくりした。中でも「Mine Craft」というゲームをした。自分も知っているゲームなので話に追いつけた。彼はスマホの翻訳機能を使って話しかけてくれた。通じると、とても嬉しそうだった。今日で彼とはだいぶ仲良くなった。今日 1 日、特に楽しかった。

7月31日(月) 7日目

高校3年 女子

オーストラリアでは珍しい雨の日にあたった。誰だ、こんな所まで雨を連れてきた雨女(男?)は！逆に良い経験ではある。エレンも、喜んでた。久々の雨らしい。ミックさんの家で BBQ。ソーセージを焼いて、パンに挟んで食べる。お孫さん2人も遊びに来て、抱っこさせてくれた。可愛い～♡子どもが大・大・大好きだから、本当に嬉しかった。ショッピングでは、ポストカードを買った。知り合いに出産予定の人がいるので、どこかで新生児用の可愛い服を買えたらいいな。夜は、初めて子どもがいない状況でご飯。厳密に言うと、孫たちはいたけど、みんな成人しているので静かだった。落ち着かない状況で食べるのに慣れているだけに、落ち着いた状況で食べると落ち着かない。デザートで、メレンゲと苺にアイスクリームがのって出てきた。美味しい、、?という感じ。

8月1日(火) 8日目

中学2年 女子

今日はハイスクールに行った。その学校はとってとても大きくて迷子になりそうだった。生徒たちはやさしくてノリがよくて楽しかった。ティータイムではおかしがでてきて、それはすごくおいしかった。休み時間に外にでると、みんなが優しく接してくれて、日本語で話しかけてくれる人もいた。オーストラリアと日本のクイズでは 1 位になれてうれしかった。

中学3年 女子

今日はみんなで学校！ペアの子たちが日本語を知っていて使ってくれた！クリケットやった！ハマる！たのしかった。またやりたいな、、笑。日本・オーストラリアクイズはたのしすぎた。お互いにジェスチャーとかイラストとかやって通じることがうれしかった。写真をとるとき写りこんでくれる、あのノリが大好き！通いたいいいいいい。。Twitter やってる人がいてよかった。うちも Snap chat つくろっと！明日も学校だ！enjoy しよう！

8月2日(水) 9日目

小学5年 男子

今日は、まずスクールへ行きました。いろいろな人ばかりでいろいろ話しかけられたけど、いみがさっぱり分かりませんでした。さいしょはすこしきんちょうしたけど、さいごは友達もできてよかったです。できた友達の名前は、「ゼイコ」「ジョージ」「ジェイムズ」。もっとできたけど、わすれてしまいました。けどよかったです。あしたはもっと声をだして、きんちょうしないようにがんばります。あと、ぼくの目標は、友達を10人つくろうです。みんなごはんを食べるのがはやくかったです。

みんなパンでした。サンドイッチが多かったです。ケーキも食べていました。

8月3日(木) 10日目

中学2年 女子

老人ホームでは、おじいちゃんおばあちゃんと習字をして楽しかった。おじいちゃんの名前を書いてあげたらとっても喜んでくれてうれしかった。あと、おじいちゃんおばあちゃんが書いた習字がとっても上手ですごかった。日本文化紹介の時も笑顔で手をたたきながら温かく見てくれたので、緊張もあまりせず、自分も少し笑顔になった。最後、おばあちゃんに手を握られたのが、とっても温かい手だった。市役所訪問では市長さんの首飾りみたいなのを付けてもらえてうれしかった。市長さんとしての重みを感じることができた。あと、同じアイスクリーム屋さんに2回行った！夕食はハンバーグ！ボリュームたっぷりでおいしかった。

8月4日(金) 11日目

小学3年 女子

今日は、バサーストの町を見学した。公園の木のあなにすんでいるポッサムにりんごをあげました。実はわたしは、ポッサムを見たのははじめてでした。ふわふわしていてかわいかったです。つぎに、カモとハクチョウとなぞのとりにパンをあげました。かおりんにしどうされて、なぞのとりは空中キヤッチをおぼえました。つぎに、アスレチックであそびました。どれも楽しくて、こまってしまうました。お昼ごはんは、BBQ でやいたソーセージをパンにはさんで食べました。かん食できて、うれしかったです。その後、トラックの荷台にのって、牧場を見学。坂をいったりきたりしました。たのしかった～。

中学3年 女子

まず、cave に行った！すごく寒くて凍りそうだった。でもキレイだった。まだまだいたかった。お昼を食べ、ミックさんの牧場へ行った。ミックさんの軽トラの後ろにのった。みんなで大はしゃぎ！たのしかったなあ。ぜひまたのりたい！もう本当ミックさん大好きだわ。今日でこのベットで寝るのはラストか、、、と思うとさみしい。帰りたくない。。。ついた日は不安だったけど、あったかく受け入れてもらって、幸せだったな。もうパッキングしてる時、泣きそうだった。このままでいたい。それだけ。でも明日は来るんだよね。辛い。。。うん。寝よう 笑。

8月5日(土) 12日目

小学3年 A.S

朝、ホストファミリーとおわかれしました。さみしかったです。そのあと3シスターズ(ブルーマウンテン)に行きました。とてもきれいでした。おみやげを2つかいました。コアラのストラップと3シスターズのマグネットを買いました。12ドルでした。スーパーに行って、わたしとピアはポテトチップスを買いました。キクは、バーベキューソースを買いました。おもちゃ屋さんでは、なにも買いませんでした。りゅうがレゴを2つも買っていました。すごいとおもいました。手ぶくろが買えなかったので、くうこうで、カンガルーの毛皮のポーチをかいました。

高校3年 女子

コートハウスでお別れの時、泣かないと思ったけど、結局泣いた。最初で最後の Trevor のお見送りで抱きしめてくれた。ブルーマウンテン、ブルーだった!!何だか長時間の移動で疲れて、言葉が出てこない。香港からが長いぞ～。

中学2年 男子

ブルーマウンテンに行った。とても絶景だったけど、風が強かった。シドニーでショッピングをした。おみやげを買うつもりだったから、いろいろ買った。よろこんでくれるといいな。夜、ついにシドニーを離れる時がきた。ミックさんとわかれるとき泣いてしまった。自分でもびっくりした。わかれぎわに泣いたのは5年ぶりだ。わかれは本当につらいことを、改めて思い知った。

8月6日(日) 13日目

中学2年 女子

今日がこのメンバーで過ごす最後の日。これが終わってもずっと交流がつづけばいいな!!ここで会ったのもなにかの縁だから、でもずっとひこうきでたいくつ!!交流がこれからもつづきますように。

感想文

小学3年 女子

わたしも、さいしょはどきどきしていました。でもわかりました。何も言わず、だまっていたでも始まらないということが。

ひこうきの中で、まくらになるようなものを持っていったほうがいいでしょう。あと、ねるときくつをぬぐといいですよ。ひこうきでは早起きしないといけないので、目ざまし時計を持っていくといいですよ。

動物園は、かくべつでした。何を言っても表しきれないくらいです!!ホストファミリーはやさしそうだったけど、ポッチャリ。家のおふろには、なんとゆぶねがあった!!

バサーストの公園の木には、なんとポッサムがいるんです。あなにリンゴを近づけると、ヒョコッと出てきておいしそうに食べていました。アスレチックで遊んだときは、とても楽しかったです。笑いすぎて、おなかがはれつするかと思いました。昼ごはん BBQ で、やいたソーセージをパンではさんで、ケチャップとマスタードをかけて食べました。とてもとてもおいしかったです。

学校ほうもん。みんなすごくやさしくしてくれました。おりがみの本を持っていくといいですね。あやとり・こま・けん玉の練習に行く前にしておくことが大切です。ゆかたやじんべいの着方も早くできるように練習したほうが良いと思います。

ホストファミリーとおわかれ。かなしいけど、泣かないで。みんなが心配してしまうからね。世界いさんブルーマウンテンを見学しました。もしかしたら、富士山よりすごいかもしれませんね。シドニーの町は、世界一ゆかいでした。お店の中も物でいっぱい。そこでおみやげを買います。でもわたしは、くうこうで、カンガルーの毛皮でできたポーチを買いました。

最終日、日本に着いたときは、そのあつさにびっくりしました。すすしいかっこうをしましょう。空港で家族に会うとうれしくなるはずですよ。

小学4年 男子

ぼくがオーストラリアに行って気付いたことは、日本人はピザやパンやパスタが好きだけど、オーストラリア人はお米が好きだ、ということです。たまにしか食べないから好きなのかな、と思いました。また、バナナ以外のフルーツはだいたい皮ごと食べていました。ぼくの泊まった家では、夕食のデザートでアイスクリームが出ました。大きな箱にアイスクリームがいっぱい入っていて、そこからお母さんがアイスクリームのスプーンでうつわにとってくれました。バニラアイスでした。その上にシロップをかけて食べました。シロップはチョコ味とキャラメル味があり、ぼくはチョコ味を食べました。とてもおいしかったです。車は、ハンドルが右で日本と同じでした。信号は横ではなく、たてでした。オーストラリアの家や学校の建物は、とてもごうかでした。まるでお城みたいでした。刑む所までごうかな建物だったのでびっくりしました。ぼくが泊まった家は、高級ホテルみたいでした。庭が広くて、毎日家に帰るとジェイコブとキアラとキクとぼくの4人でサッカーをしました。オーストラリア対日本の対決もしました。夜空は星がびっくりするぐらいあって、「わーっ」と思いました。スーパーには本は置いてませんでした。

オーストラリアに行く時、成田空港を出発し、香港で乗りかえをしました。香港で乗った電車は、とてもスピードがはやかったです。香港で見た月は、なんかオレンジ色をしていました。

オーストラリアに着いたら、まず動物園に行きました。一番最初に、カンガルーがいました。まだ小さいけど、さわりました。ふわふわでした。お昼ごはんになると、自分たちで買って食べました。中にソーセージが入っているパンを買いました。パンを買う時、ドキドキしたけど、「ディスワン・プリーズ」と言って通じたのでうれしかったです。昼食後30分くらい園内をたんけんしてワニやコアラなどいろいろな動物を見ました。最後にコアラをさわりました。毛は、ふわふわでした。

バスに30分くらい乗ってねました。目がさめると、ホストファミリーのお母さんとお兄ちゃんとお姉ちゃんが待っていました。想っていたようなこわい人たちでなくて、うれしかったです。

家に着いたら、ホストファミリーとウノをしました。その後、夕食を食べている時にお父さんが帰ってきました。「ハロー」と言いました。夕食は、パスタとパンでした。目のまえでチーズをけすってたくさんかけてくれました。とてもおいしかったです。それから、シャワーを浴びてねました。

牧場へ行きました。そこでバーベキューをしました。パンにソーセージをはさんで、ホットドックにして食べました。食べた後に、動物を見て、牛にえさをあげました。帰りにスーパーに行って、スパイダーマンのレゴを1つ買いました。

休みはホストファミリーと教会に行きました。そこで歌をうたいました。教会の外でサッカーをして遊びました。その後、牧場に行って馬を見ました。そして家に帰りました。

ぼくがオーストラリアの学校に行って気づいたことは、全部電子黒板だったことです。とてもびっくりしました。

ホストファミリーとお別れ。とてもさみしかったです。世界いさんとオペラハウスに行きました。その後、スーパーに行っておもちゃを買って、空港にいてオーストラリアを出ました。オーストラリアをとび立つ時、とてもさみしかったです。もう少し長くいたいと思いました。

小学5年 男子

ぼくは、すごくドキドキしました。まずは、パスポートのかくにんをしました。それから、お母さんたちとはなれ、自己紹介をしました。そのあと、ゲームをしました。英語で自己紹介をしました。

飛行機に乗ってオーストラリアに行きました。シドニーに着きました。ワイルド・ライフ・パーク

に行きました。日本ではあんまり見れない動物を見ておどろきました。カンガルーの小さいばんやいろいろな動物を見れてうれしかったです。夕方にホストファミリーと会いました。ドキドキでたまりませんでした。お兄ちゃんがイケメンでした。家で、ぼうのやつやウノをしました。強かったです。

午前、バサーストの見学をしました。次にアドベンチャープレイグラウンドへ行って、りゅうといっぱい遊びました。午後、牧場へ行きました。ミックさんの庭は、すごく広かったです。ひつじが200匹いました。牛も4頭いました。犬1匹、にわとり10匹くらい、アヒルが4匹くらいいました。車の後ろに乗って、すごく面白かったです。

ホストファミリーとサッカーをしました。ウノもしました。楽しかったです。

オーストラリアの学校で、日本文化紹介をしました。すごくきんちょうしました。

最後の朝、ホストファミリーとお別れしました。かなしかったです。午前、世界遺産ブルーマウンテンに行きました。すごくきれいでした。3つの岩があって、言い伝えがあるみたいです。そのあとシドニーでショッピングをしました。ぼくは、バーベキューソースを買いました。おいしかったです。そのあと夜に、シドニー空港を出発しました。

日本にもどりました。お母さんやお父さんと会いました。そのあと、みんなと別れました。ぼくは、オーストラリアに行ってよかったです。いろいろなけいけんができてよかったです。

高校3年 女子

この度のホームステイで、たくさんの経験を通じ、自分自身、ひとまわりもふたまわりも成長できたと思います。

まずは英語。そもそも英語は全くできないのですが、知っている単語を並べ、身振り手振りで伝えれば、案外何とかなるものです！ひとつ、自分に自信がつかしました。

私がお世話になった家は、一万頭の羊を飼育する牧場一家でした。お家は夫婦二人だけなのですが、子どもが九人、孫が約三十人います。夜ご飯の時には、何人もの子供や孫が集まり、毎日とてもにぎやかでした。こっちでお菓子の取り合いをし、あっちでおもちゃの取り合いをし、向こうのほうからお母さんの怒鳴り声が聞こえ、その足元を犬が走り回り、、、。誰が何番目の子供で、どこまでが孫で、誰が誰の子供なのか、最後まで正確に把握できないままです。

休日には、パパとママが近くの公園にBBQに連れて行ってくれました。孫たちももれなく(?)着いてきます。食べたらず遊び、遊んだら食べ、食べながら遊び、、、。遊び方もかなりパワフルで、乗っかる、飛びかかる、走り回る。この十日間で、だいぶ鍛えられたかもしれません。やりすぎて怒られても、反省時間十五秒。すぐにどんちゃん騒ぎです。

パパの牧場では、牧羊犬を触ったり、羊の毛刈りを見せてもらったり。もふもふの羊が三分くらいで丸裸になってしまっています。可愛いような、面白いような。息子が刈り、パパが刈った毛を袋に詰め、ママがほうきをかけ。家族総出です。一日に約七百頭を刈り、二週間で一万頭の羊を全て刈りきるそうです。その他にも、日本ではできないような経験をたくさんして、オーストラリアやバサーストの素晴らしさを感じました。また、日本の良さも、海外に出て改めて感じる事ができました。一生の思い出です。ホストファミリーと一緒に様々な経験をした日本人の子たち、お世話になった方々はもちろん、「行っておいで！」と送り出してくれた両親に、心から感謝しています。

高校1年 女子

私は今回の研修で初めて海外に行きました。そこで学んだ事は、日本の小ささと日本の大きさです。

私はまず十時間近く飛行機に乗ったことが無かったので、そんな遠くの場所に陸地があり、そこで人が住んでいることを実感する機会となりました。そして、いざオーストラリアにつくと8月の寒さとこれからの楽しみにソクソクしました。その後オペラハウスに行き、写真の世界を現実として見たのち、自由時間に写真を撮ってほしいと英語で頼まれて撮ることが出来たので、これからの生活への小さな自信となりました。その後肝心のホストファミリーと会いました。その日は会話があまりよく進まず、これからどうなるか不安な夜を過ごしました。だけど今考えてみると、お土産の説明をしたり、自分なりに頑張っていた気がします。ホストファミリーは簡単な文章でゆっくり、時にはジェスチャーを使ってくれたのでわかりやすかったです。だけど、自分が返答に迷っているか、英語がわからないかが相手に伝わらないので一人にいるときは特に答えを瞬時に判断しなければならないのが大変だったり、自分の話が相手に通じないことがありました。しかし何回も聞き返してくれたのでじっくり答えることができました。日に日に会話がしやすくなり、不安が減っていったと感じています。

ある日ホストマザーのサプライズ企画の一つで、野生のカンガルーを見せてくれました。オーストラリアの初日に動物園でカンガルーを見ましたが、その時には触れる位真近くにいたのに対し野生は人間が近付くと逃げていってしまいました。その時のジャンプ力はとてもすごかったです。その時、私はカンガルーひとつとっても、たくさんの方があることを学びました。

私たちは学校にも行きました。その時バディの子たちと皆で学校をまわりました。そのときオーストラリアの子達が談笑しているのを見て、内容は聞き取れなかったけれど、これが彼女らの日常なんだろうなとしみじみと感じました。それは住む世界も常識も違うのに、どこか日本と同じ雰囲気がありました。私の知らない世界では、今私たちと同じような日々を過ごしている人がいることを実感する、いい機会となりました。

今回、オーストラリアでたくさんの広い景色や大きい学校を見て世界の大きさ、日本の小ささを感じました。しかし、全国で集まったメンバーで話をしていると、そこにも私の考えたこともなかった世界がありました。なので、日本は想像よりずっと大きいことも学びました。これからもたくさんの土地に行って、いろいろな世界を見ていきたいです。

中学3年 女子

私はこれといった夢がなくて、中3なのに進路が決まらない人でした。でも少しはきっかけになるだろうと参加した今回のプログラムで、夢が決まりました。参加すると決まった時から不安は一つもなくて、むしろ早く飛びたいと強く思っていました。

向こうでの日々は、毎日最高に楽しかったです。一日一日があっという間でした。特に感動したのは学校訪問です。私立と公立どちらも沢山良いところがありました。私立では、フリータイムの時にみんなでバスケットをしました。英語と日本語と言葉は違ってみんなプレーしている時は笑顔でした。公立では、クリケットやアボリジニのブーメランをやりました。これも最高に楽しかったです。言葉では遠くても、スポーツでつながってる。スポーツの力はすごいな、と感じました。向こうの子はすごく優しく、分からないことも通じるようにジェスチャーやイラストで教えてくれました。そして日本でも連絡を取り合う、とても良い友達です。日本に帰って来ると、オーストラリアの事ばかり考えたり、向こうの子となにかと連絡をとろうとしたりと、オーストラリアが好きになっていました。日本とオーストラリアを比べ生活するようになっていました。そうすると日本ならではの事が見つかったりして新発見があり楽しく過ごせます。そしてもう一度オーストラリアに帰りたと思います。今度はもっと英語を勉強してから行きます。オーストラリアの友達やお母さんに会うためと思うと、

何でも頑張れる気がします。私は将来、国際的な人になりたいと思います。なぜなら、今回ものすごくたのしかったから。楽しい、を続ける。それは仕事であってもいい、趣味でもいいから外国へ行って色々な文化を体験する。世界はものすごく広いです。一つ一つを大切にしていきたいと思います。

今回参加し、共に行動した友達、本当にありがとう。全国から集まって不安もあったと思うけど、みんなまとまって笑いが絶えなくて最高のチームでした。日本文化紹介も大成功だったね。また必ず会おうね。ありがとう。

日本文化紹介で歌った「夢をかなえてドラえもん」の歌詞は、一生忘れません。ここで歌って、これから前へ進んでいこうと思います。

中学2年 女子

「出会えて本当によかった。」それが、私の今の一番の気持ちです。この夏、私はオーストラリアに行き、いろいろなことを感じてきました。たくさんの思い出の中で、特に印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、英語での会話です。ホストファミリー、学校の友達、お店の人。たくさんの人と話しました。初めは話しかけることに勇気が必要でしたが、気になることも全て英語で聞かないといけなかったので、同行した日本の友達と相談したり、単語を並べて英文を作って、自然と話しかけられるようになりました。勇気をもって声をかけた言葉に答えてもらえた時は、大きな達成感がありました。そして、完璧な英語を話すことよりも、コミュニケーションをとることが大切で、大きな意味があることを学びました。言葉は完璧ではなくても、自分の思いはしっかりと伝わります。勇気を持って話すことに挑戦できてよかったです。二つ目は、人との出会いです。私は、オーストラリアでたくさんの人に出会いました。まず、ホストファミリーです。ホストファミリーの皆さんは、初めて会ったときから暖かく迎えてくれました。一緒に遊んだり話したりして、本当の家族のように過ごした時間もとても幸せでした。次に、現地の人々です。お店の人や、公園で遊んだ男の子。英語が話せなくても、明るくフレンドリーに接してくれました。私はたくさんの方の温かさに触れました。私もこんな素敵な人達になりたいと思いました。そして、一番思い出に残っていて楽しかったのが学校です。不安もありましたが、遊んだり、写真を撮るくらい仲よくなれてうれしかったです。私は、今まで学校ではなかなか自分だけで行動できませんでしたが、でも、現地の生徒は自分よりも積極的に話しかけてくれて、私も頑張ろうと思いました。今では、前よりも少しずつ行動できるようになったと思います。学校でよく使っていたのは”Keep in touch”連絡をとり合おうという言葉でした。お互いにそう思えるくらい、仲良くなれて最高の思い出になりました。最後に、同行した日本の友達です。みんなとは出発から帰国まで、楽しいことも不安なことも一緒に乗り越えてきました。馴染めるか心配だったのは最初だけで、すぐに楽しさになりました。日本の友達は、一番過ごした時間が長かった人たちです。別れの時はすごく寂しい時間になりました。みんなと出会い、このメンバーで旅ができて良かったと思っています。

遠く離れていて、会うことがなかったかもしれない人達、出会いは偶然だったかもしれませんが、でも、全ての人と出会えて本当によかったです。言葉の壁があっても、気持はしっかりと通じます。これからも、このオーストラリアでの出会いを大切にしていきたいです。

中学2年 女子

今回のオーストラリアのホームステイ研修は、私の人生で絶対に忘れることのないくらいに楽しく、

とてもよい経験となりました。それは、一緒に参加したみんなと引率して下さったリーダーさんのおかげです。私は参加者の中に同じ学校の人は一人もいなかったのので、東京での事前研修で初めて会った時は緊張して全く話せなかったけど、リーダーのおかげでみんなの緊張がほぐれて楽しく話すことが出来ました。事前研修ではじゃんけんやリズムゲームをして自己紹介をしました。

また、ホストファミリーの方達、現地ガイドのミックさん、訪問先の学校の生徒さん達などオーストラリアで出会った人達がとても優しく接してくれました。ホストファザーのトレバーさんは、買物に連れて行ってくれたりジョークを言って笑わせてくれました。ホストマザーのエレンさんは洗濯や毎日の集合場所までの送迎、そして毎日の朝食、ランチ、夕食を作ってくれました。

エレンさんの料理は、お米はなく、なんにでもバターをぬったり、ソースをかけたりとても味が濃かったけどおいしかったです。帰国してからは時々あの濃い味が恋しいです。

ホストファミリーは羊の牧場を経営していて羊の毛刈りをみせてくれたり、刈りたての毛を触らせてくれました。

現地校は二校訪問し、日本文化紹介後、ティータイムをしました。そこでパディとペアを組んで学校内を案内してもらったり、グループになってお互いの国に関するクイズをしました。現地の生徒さんたちはとてもフレンドリーで、私達を歓迎してくれ日本語で自己紹介をしてくれたので、私もすぐ馴染めました。だからお別れの時にとても悲しくなりました。

老人ホームでのティータイムでは、おじいさんと楽しくお話をして過ごしました。

土日はバーベキューとショッピングをしました。夜はチャイニーズチェスをしました。始めは全然出来ず、エレンさんの言ったとおりに動かすだけだったけど、だんだんルールが分かってきて、最後のほうは「Good job!」と言ってくれてとても嬉しかったです。

市役所表敬訪問では、偶然市長さんに会うことが出来ました。市長さんは私達を市長室に入れてくれたり、歴代市長の名前が刻まれた由緒ある首飾りをかけてくれました。洞窟見学では、内部がライトアップされていてとても幻想的できれいでした。最終日にホストファミリーに「私はここでとても良い時間を過ごせました。」と英語で伝えると笑顔で「That was good!」と言ってくれました。

私は自分から積極的に人と話をすることが少し苦手です。でも今回のホームステイに参加してもっと積極的に行動を起こして、色々なことを吸収できる人になりたいと思いました。海外で働くという私の夢への確実な一歩になりました。

中学2年 女子

私は海外研修交流事業を通して思ったことが二つあります。

一つ目は、オーストラリアの自然の事です。周りの草原にはヒツジやヤギ、カンガルーが普通にいてびっくりしました。道の標識にはコアラやカンガルーが示されていたり、木にはポッサムという動物がいたりして、日本では見られないものばかりでした。農業体験の時には初めてヤギを触ったり、牛の餌やりをすることができました。ヤギはとてもふわふわでかわいかったです。牛の餌やりでは、口が大きくて指が食べられそうで少し怖かったです。私のホストファミリーの家には、二匹の犬と三匹のにわとりと一匹のポニーがいました。二匹の犬の名前はそれぞれキングダとテリーです。キングダは遊ぶのが大好きなのに対してテリーはおとなしかったけど、二匹ともすぐに私になれてくれて楽しく遊べました。晴れの日の夜にサーキット場に行って夜空と夜景を見ました。夜空は満天の星空で、本当に手で星がつかめそうでした。日本よりも何倍も星が大きく、一つ一つ輝いていて夜の町をてらしているようでした。私はそのとき、はじめて流れ星を見ました。自分が思っていたより速くて、とて

も輝いて見えました。何も願い事がかなえられなかったけど、流れ星が見れてうれしかったです。夜景は右から左までずっと光っていて、世界って広いなと改めて感じました。

二つ目は、オーストラリアの人たちの温かさです。ひとつ目のオールセインツという学校では、ペアの人が男の子で少し不安だったけど給食の時に水を持ってきてくれたり、休み時間に学校を案内してくれたり、話しかけてくれたりしたのでとてもうれしかったですし楽しかったです。二つ目のケルソーハイスクールという学校では、クイズを班で解くときに身ぶり手ぶりで頑張ってくれたり、ボーリングをしたときに私の名前をよびながら応援してくれたりして、とてもうれしかったです。そして、何よりホストファミリーは、私たちが楽しめるように映画館や公園に連れて行ってくれたり私たちにわかるように英語をゆっくり言ってくれたりしました。本当の家族のように私に接してくれて、毎日笑顔のたえない、充実した生活をおくることができました。

私は、この体験を通して新たな目標ができました。「国境をこえて誰からもたよられる人」です。今回は私がみんなに頼ったので、今後は私がみんなを助けようと思います。そして、私の将来の夢の外国関係の仕事につくために、これからも勉強を頑張って将来の夢に少しずつ近づいていきたいです。

中学2年 女子

私は、オーストラリアで空港の外に出た時、空気がひんやりしていてとてもきれいな空気だな、と一番に思いました。

オーストラリアでのやってみたかったことは「自分の世界を広げたい。たくさんの方とお話をして、ふれ合いたい」です。

私は、この事業に参加するまでの約1ヶ月と最初の2、3日とても楽しみでわくわくしている気持ちが半分、もう半分が不安でした。その不安は「一緒に行く人達と仲よくなれるか、パスポートをなくさないか」などいろいろ不安がありました。でもホテルでみんなと会って、オーストラリアに着き、ホストファミリーに会った時その不安はなくなり、これからの8日間がすごく楽しみになりました。

4日目と8日目と9日目は学校訪問に行きました。最初の学校訪問はオールセインツに行きました。バディの子がコミュニケーションをとろうと、オーストラリアの動物のことを教えてくれたり、松葉杖をバットのかわりにクリケットをしたり、バスケットをしました。2回目と3回目の学校訪問はケルソーハイスクールに行きました。ケルソーハイスクールには週に一度 sports day という日があって何個かのスポーツから1つ選んで、それを行うという日です。私達は、ボーリング場に行きました。学校のバスで行きました。そして学校行事の一環でボーリングに行っているのに、買い食いも、ボーリング場の中のゲームセンターを使ってもOKだそうです。でも、だれもやんちゃな子はおらず、買ったお菓子を皆に分けたりしていました。そして中学校もスマートフォンを持っていいので驚きました。そして、高校1年生のクラスにはクリケットのプロが2人いるので、クリケットを教えてもらいました。私はオーストラリアに来て2回クリケットをしました。どちらも楽しくてクリケットが大好きになりました。5日目と6日目はホストファザー(フィル)とカフェとはちみつ屋と公園とショッピングモールと恐竜博物館と映画館に連れて行ってもらいました。どこも楽しくて、フィルは時々おもしろい事を言うので、とても楽しかったです。10日目は老人ホームとアイスクリームショップと市役所に行きました。老人ホームでは年配の方の反応は日本と少し似ていて、やさしかったです。老人ホームでのモーニングティーでは、「13歳です。」と言うと「発音がちがう。」と言われました。いつもバスで送ってくれるミックさんと老人ホームのジョージが正しい発音になるまで thirteen の練習をしてくださいました。アイスクリームショップは、私がホストファミリーに

言おうと「I want to go to ice cream shop.」と練習していると、ミックさんがアイス屋さん連れて行ってくれました。市長訪問では、運良く市長さんに会え、お話をさせてもらえました。そしてバサーストを出発する日、ホストファミリーと別れる日、空港でミックさんと別れる日、東京で皆と別れる日、とてもかなしかったです。でもまた来ようと思いました。

私はこの研修交流事業を通し、自分の世界を広げられたと思っています。一緒に行ったメンバー、オーストラリアで出会った人、みんな目標があって、すごくいい刺激をもらえたと思います。そしてたくさんの人に出会い、話す言語が違ってても頑張ってコミュニケーションをとろうとすると、相手もこたえてくれるんだなと思いました。

今回私をこの派遣事業に行かせてくださった KSKK の方々、井原市の方々、両親。オーストラリアで出会った方々、ホストファミリー。本当にいい経験になりました。ありがとうございました。

中学2年 男子

シドニー空港を出てバスに乗り、着いた先は広大で自然豊かな大地が広がる「バサースト」でした。特に記憶に残っている思い出の一つが、この景色です。ここで十日間過ごすと思うと、わくわくしました。

ホームステイ先の家では、自分一人ということもあり、最初は気まずい空気が流れていて、一日一日が苦しかったです。でも徐々にホストファミリーに悪い気がして、二日目に勇気を出して自分の頼みを言ってみました。すると、とても快く受け入れてくれて驚きました。海外において、積極性の大切さを改めて感じました。

学校訪問では文化紹介で、歌「ふるさと」と「夢をかなえてドラえもん」を歌い、「三太郎音頭」を踊りました。移動中のバスの中や、飛行機乗り継ぎの待ち時間を活用して空港で練習したりしました。空港での練習は、周りの視線が気になり、少し恥ずかしくもありました。本番ではみんな喜んでくれ、嬉しかったです。オーストラリアの生徒たちは予想とは違いとてもやさしく、積極的な人が多いと感じました。

休日には、ホストファミリーが自分の知らない、いろいろなところへ連れて行ってくれました。中でも一番印象に残ったのは、夜、山の上に見に行った夜景です。息をのむほどの絶景で、日本に帰ってきたいまでも、はっきりと思い出せます。

生活にも慣れてきた頃に、日本食作りとしてもちを湯がきました。自分はあまり料理をする機会がないため、焦ってしまってつい、もちが少し硬くなってしまいました。でも、「おいしい」と言ってくれて、なんだか申し訳ないような気持ちになりました。

毎日が初めてのことばかりで、そして楽しくて、忘れられない思い出となりました。だから、別れがとても悲しくて、こんな気持ちになるのは初めてで、自分でも驚くほどでした。また、お世話になったリーダーさんやミックさん、ホストファミリーの皆さんへの感謝の気持ちでいっぱいです。この、普通では経験できない貴重な思い出全てを今後活かしていけるよう、頑張っていきたいです。